

競技規則第4条

ワールドカップいよいよ開幕です。皆様はすでに テレビあるいは現地でワクワク ドキドキ しながら観戦されていると思います。

一流プレイヤーの パス・トラップ・ドリブル・シュート そして世界トップレベルの審判技術、どれもこれも素晴らしいものですね。でも何かおかしくはありませんか？ そう

選手のほとんどが、シャツの裾を出してプレーしています。

日本では、シャツの裾を出していればすぐ 審判員に注意されるのに。どうしてでしょう？ それは

競技規則では、裾を入れる規定が無いからです。ですから 審判員は何も注意せず プレーを続けさせているのです。しかしながら日本サッカー協会では、次のように決定しています。

「 競技者がジャージーまたはシャツの裾を出すことは競技規則に規定されないものの 見た目に良い印象を与えるものではない 日本においては **マナーあるユニホームの着用** の観点からこれまでどうりシャツの裾をパンツの中に入れてプレーしなければならないといたします。」

いかがですか これは日本独自のルールです。

今後も マナーあるプレー マナーある用具の正しい着用をお願いします。

NPO 法人 清水サッカー協会
審判委員長 佐野 明